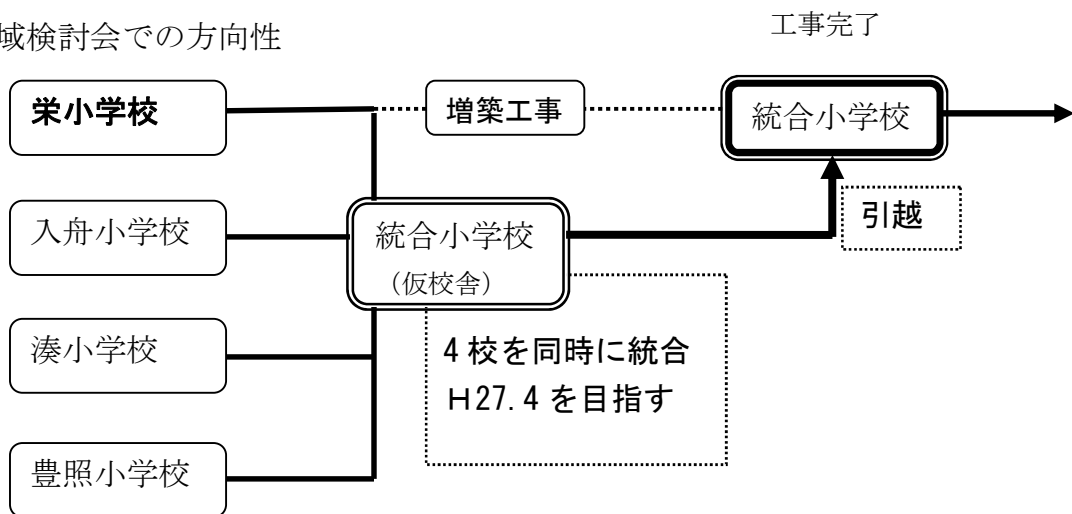


### 第5回地域検討会で確認された方向性

- 1 豊照小学校・湊小学校・栄小学校・入舟小学校の4校を統合する。
- 2 統合の方法は、同時に4校を閉校し、新しい学校としてスタートさせる。
- 3 統合の時期は、平成27年4月を目標とする。
- 4 統合小学校の場所は、現在の栄小学校とする。
- 5 現栄小学校の教室不足を補うための工事期間中は、入舟小学校を仮校舎として利用する。

#### 【方向性のイメージ】

○地域検討会での方向性



栄小学校区・入舟小学校区・湊校区・豊照地区

各コミュニティ協議会会長 様

## 豊照小学校・湊小学校・栄小学校・入舟小学校

### 4 小学校の統合に係る提言（事務局案）

二葉中学校区・舟栄中学校区内小学校地域検討会

日頃より地域発展のためご尽力されていることに敬意を表します。

私たち二葉中学校区・舟栄中学校区内小学校地域検討会は、先に二葉中学校と舟栄中学校の将来像について協議し、両校の統合を提言させていただきました。各コミュニティ協議会様におきましては、市当局への要望書提出を実現していただくなど、提言に対し真摯な対応をしていただき感謝申し上げます。

さて、検討会では、中学校に引き続き、小規模化が進む豊照小学校・湊小学校・栄小学校・入舟小学校の4小学校について、子どもたちにとってより良い教育環境の実現を目指す視点から、これからの小学校のあり方について協議を重ねてまいりました。

この協議の要旨としては、

- ① 小規模化が進む豊照小学校・湊小学校・栄小学校・入舟小学校については、小規模化の継続が見込まれることから、統合によって児童のより良い教育環境の実現を目指す。統合の方法は、4校が同時に閉校し、新しい統合小学校を開校する。
- ② 統合後の使用校舎については、それぞれの地域で様々な意見があるが、築年数や敷地面積などの施設面、校区内での位置や通学などの安心安全面などを考慮に入れるとともに、新しい学校の将来像を描きながら総合的に判断すること。
- ③ 統合にあたっては、小規模化解消のための単なる数合わせではなく、子どもたちが未来に夢を持ち、将来の地域を担う人材として成長し、ひいては、「しも」の地域活性化につながるような、前向きな視点で捉える学校づくりを目指していくこと。
- ④ 4校が1校になるという近年の新潟市では経験のない学校統合の実際においては、それぞれの学校の伝統を踏まえるとともに、他の地域の先駆けとなるような新しい学校づくりの理念を掲げ、地域や保護者が協力していくこと。また、教育委員会をはじめ、市当局や議会などに協力、支援を求めていくこと。
- ⑤ 地域コミュニティの中核施設である学校を統合させるという「苦渋の決断」に際し、統合後の施設や跡地の活用については、それまでの学校が地域に果たした役割を認識した上で、地域の将来的展望も踏まえ、市当局と地域の協議を継続すること。

などです。

上記の協議をふまえ、次のように提言をまとめましたので、実現に向けご検討くださいますようお願いいたします。

## 【提言】

小規模化が進む豊照小学校・湊小学校・栄小学校・入舟小学校においては、将来の学校配置について地域としての要望を反映させる必要があると考える。そのため、協議の要旨をふまえ、地域の総意として新潟市及び新潟市教育委員会に対し、下記のような要望を早急に提出すること。

### 記

豊照小学校・湊小学校・栄小学校・入舟小学校の4校は、現時点では、今後も児童数の減少が見込まれることから、地域の将来を担う子供たちのより良い教育環境の実現に向け、次の要件を満たすような学校の適正配置を要望する。

《要件1》豊照小学校・湊小学校・栄小学校・入舟小学校の4校は統合し、2年の準備期間をとって平成27年4月より新しい小学校を開校する。

《要件2》統合後の校舎は、現在の栄小学校を使用する。ただし、現校舎では教室数の不足が生じるため、統合の理念に即して校舎施設の整備を行う。また、栄小学校の改修にかかる期間については、入舟小学校を仮の校舎として利用する。

《要件3》統合の実際にあたっては、4校の校風や伝統の融合、地域の教育力の活用、中学校と隣接する地勢の利用などあらゆる教育的資産を結集し、子どものみならず地域にとっても夢と希望があふれる新しい学校づくりを理念として行う。また、教育委員会を含めた市当局は、そのための必要な支援を行う。

《要件4》統合にあたっては、学校間の連携を綿密に図りながら交流活動を計画的に行うなど、円滑な統合に向けて各校児童への十分な配慮と支援を行う。また、保護者や地域に対しては、統合による新たな負担が生じないように努めるとともに積極的な情報の提供を行う。

《要件5》統合により使用されなくなった学校施設及び跡地については、子どもの増加や地域の活性化などに結びつく活用方法を、地域の4つのコミュニティ協議会と市当局が協議を進めていく。

## 日 程

2月			3月			4月		
1	金		1	金		1	月	
2	土		2	土		2	火	
3	日		3	日		3	水	
4	月		4	月		4	木	
5	火		5	火		5	金	
6	水		6	水		6	土	
7	木		7	木		7	日	
8	金		8	金		8	月	
9	土		9	土		9	火	
10	日		10	日		10	水	
11	月	建国記念の日	11	月		11	木	
12	火		12	火		12	金	
13	水		13	水		13	土	
14	木	第6回小学校検討会	14	木		14	日	
15	金		15	金		15	月	
16	土		16	土		16	火	
17	日		17	日		17	水	
18	月		18	月		18	木	
19	火		19	火		19	金	
20	水		20	水	春分の日	20	土	
21	木		21	木		21	日	
22	金		22	金		22	月	
23	土		23	土		23	火	
24	日		24	日		24	水	
25	月		25	月		25	木	
26	火		26	火		26	金	
27	水		27	水		27	土	
28	木		28	木		28	日	
			29	金		29	月	昭和の日
			30	土		30	火	
			31	日				

1 二葉中学校・舟栄中学校区内小中学校配置図



2 各学校の児童生徒数（H24. 5 とH30の推計）

	建築年	H24		H30（推計）	
		児童数	学級数	児童数	学級数
豊照小学校	S41年	78	6	90	6
湊小学校	S36年	65	6	75	5
栄小学校	H 3年	99	6	84	6
入舟小学校	H12年	233	10	175	7
		生徒数	学級数	生徒数	学級数
二葉中学校	S63年	64	3	51	3
舟栄中学校	H18年	224	7	139	5